

議会改革特別委員会設置から2年間の取り組み

委員会の目的

- 民主的な市政の発展
- 議会の活性化につながる議会改革の推進

付議事項

- 議会改革に関して議長が必要と認める事項
- 議員のなり手不足解消に関する事項

委員会で調整した取り組む項目

- 1 SNSを活用した議会活動の発信
- 2 常任委員会の映像中継
- 3 議員間の自由討議
- 4 決算審査と議会提案

SNSを活用した議会活動の発信

Facebook上で
議会の日程や
議長公務など
情報発信の開始



※令和2年9月から試行

常任委員会の映像中継

YouTube上で
今まで中継されて
いなかった委員会
審議の中継開始



※令和2年9月から試行

議員間の自由討議

- ・ 議案や課題の理解を深めることで、より議論の尽くされた決定に導かれる。
- ・ 討議を通じて審議の過程が市民に伝わり、開かれた議会につながることを期待する。

※令和3年3月に申し合わせ事項として整備

決算審査と議会提案

- ・ 決算の審査中に出てきた項目の中から議会より提案し、翌年の予算編成の参考としてしてもらう。

※令和2年度決算特別委員会で試行
(令和3年10月に開催)

中国 5 県 人口 2 万人～ 5 万人 面積・人口・議員定数・報酬月額・財政力指数

県市名	面積 (km ²)	人口 (人)	議員定数 (人)	報酬月額 (円)	財政力指数 (全国平均 0.51)
広島県 大竹市 ^(注1)	78.66	26,611	16	370,000	0.81
広島県 江田島市	100.72	22,356	18⇒16 ^(注2)	325,000	0.31
島根県 江津市	268.24	23,005	16	294,000	0.35
山口県 美祢市	472.64	23,379	16	300,000	0.38
広島県 竹原市	118.23	24,538	14	344,350	0.60
岡山県 美作市	429.29	26,922	18	320,000	0.27
広島県 安芸高田市	537.71	28,039	16	325,000	0.32
岡山県 新見市	793.29	28,393	18	330,000	0.25
岡山県 高梁市 ^(注1)	546.99	29,307	18	342,000	0.32
山口県 柳井市	140.05	31,087	18⇒16 ^(注2)	325,000	0.52
山口県 長門市	357.31	33,094	18	320,000	0.35
岡山県 備前市	258.14	33,523	16	355,000	0.45
鳥取県 境港市 ^(注1)	29.11	33,663	16	385,200	0.57
島根県 大田市 ^(注1)	435.34	33,800	20⇒18 ^(注2)	310,000	0.29
岡山県 浅口市	66.46	33,965	16	400,000	0.45
広島県 庄原市	1,246.49	34,191	20	325,000	0.26
岡山県 瀬戸内市	125.46	37,049	18	350,000	0.58
島根県 雲南市	553.18	37,102	19	328,000	0.26
島根県 安来市	420.93	37,740	21⇒18 ^(注2)	343,000	0.38
広島県 府中市	195.75	38,208	20	400,000	0.47
岡山県 井原市	243.54	39,284	20⇒18 ^(注2)	350,000	0.42
岡山県 赤磐市	209.36	43,925	18	350,000	0.46
岡山県 真庭市	828.53	44,240	24	350,000	0.30
山口県 萩市	698.31	45,508	20	320,000	0.33
島根県 益田市	733.19	45,635	22	303,500	0.40
鳥取県 倉吉市	272.06	46,255	17	390,000	0.45
岡山県 笠岡市	136.24	47,152	20	450,000	0.58

(注 1) 前回の市議会議員選挙は無投票

(注 2) 令和 2 年 12 月 31 日以降の選挙において議員定数が削減される

*財政力指数: 地方公共団体の財政力を示す指数で、財政力指数が高いほど、普通交付税算定上の留保財源が大きいことになり、財源に余裕があるといえる。

【参考資料】

面 積 : 国土交通省国土地理院 (令和 3 年 10 月 1 日)

人口・議員定数・報酬月額 : 全国市議会議長会 (令和 2 年 12 月 31 日)

財 政 力 指 数 : 総務省 (令和 2 年)

大竹市議会議員の選挙と定数

選挙施行年月日	人口	議員定数	当時の状況
昭和 29年 9月 1日	33,348	73	
30年 8月 2日	33,626	30	
34年 8月 2日	35,706	30	
38年 8月 4日	36,755	30	
41年 9月25日	38,778	30	補欠選挙1人
42年 8月 4日	38,593	30	
44年 7月13日	38,035	30	繰上当選1人
46年 8月 8日	38,072	30	
50年 8月 3日	38,754	26	石油ショックによる財政悪化
54年 8月 5日	37,000	26	
58年 8月 7日	35,241	24	人口減による財政悪化
61年 6月 1日	34,543	24	補欠選挙1人
62年 8月 2日	34,470	24	
平成 3年 8月 4日	33,741	24	
7年 8月 6日	33,252	22	長引く不況・税収等の減少や自治会連合会からの要望
10年5月 31日	32,691	22	補欠選挙1人
11年 8月 8日	32,475	21	財政悪化による自治会連合会の陳情
14年 6月23日	31,402	21	補欠選挙1人
15年 8月 3日	31,034	18	景気落ち込みによる財政悪化
19年 8月12日	30,084	16	景気落ち込みによる財政悪化・定数削減に反対陳情
23年 8月 7日	28,855	16	
26年 6月15日	28,328	16	補欠選挙1人
27年 8月 9日	28,005	16	定数削減を求める陳情があったが議論の末現状維持
30年 6月17日	27,335	16	補欠選挙1人
令和 元年 8月 4日	26,879	16	無投票

(人口は直近月の1日現在)